

九州観光ビジネスプランコンテスト 2023

事業計画書

提出日

2023 年

10 月

31 日

学 校 名	北九州市立大学		
学部・学科名	経済学部経営情報学科		
チ ャーム名 (個人参加の場合は任意)	橋本ゼミ	エントリーNo.	27
●●●●●●●●●● ●●●●●●●●●●			
携帯電話番号	●●●● - ●●●● ●●●●	E-mail	●●●●●●●●●●●●●●●● ●●●●
チームの紹介（任意項目） 私たちは、今年新設された橋本ゼミの一期生です。個性豊かなメンバーとともに楽しく活動しています。橋本ゼミでは、地域に根付いたマーケティングを学んでいます。今回のコンテストでは、北九州の魅力を広めることを目的とし、たくさん意見を交わしてきました。はじめてのコンテストで分からないことも多いですが、力を合わせて頑張ります！！			
1. 取り組みテーマについて（なぜこのテーマに取り組んだのか） ・現状および課題認識 北九州と聞いてあなたは何を思い浮かべますか？派手な成人式や暴力団を連想される方が多いかもしれません。北九州市の「若者意識調査」によると、市内在住の若者が抱く北九州市のイメージは、オシャレじゃない、治安が悪い、清潔でないなどのネガティブなものが多い結果となっています（令和2年3月時点）。しかし、実際はどうでしょうか。 かつて「修羅の国」と呼ばれた北九州市の法犯認知件数は、ピーク時の2002年から2017年に87%減少し、政令市の中でワースト3位からベスト6位になっています。また、市が支援する地域の安心安全パトロール隊の活動や、地域路ランニングしながら見回る「パトロールランニング（パトラン）」の参加者数は10月現在日本一の500人にのぼります。さらに北九州市には全国で唯一「特定危険指定暴力団」に指定されている工藤会の拠点があり「暴力団のまち」というイメージがありますが、実際は2014年9月に工藤会の最高幹部らを一斉に逮捕する「頂上作戦」などで状況は改善し、2007年末には770人だった工藤会の構成員は現在360人でうち半数が服役中です。このように、北九州市の治安は改善の傾向にあり、夜も安心して歩けます。また、近年は修羅ではなく「酒楽のまち」として、お酒を提供するお店を中心に北九州市の飲食店が活気づいており、同市を訪れた映画人に人気の飲食店などもでてきました。しかしながら、それでも他県からの北九州市に対するイメージがあまり良くないのが現状です。北九州市の良さをアピールして地域の活性化に繋げること、それが私たちのテーマです。 本ビジネスプランで対象とする地域は、北九州市に位置し、長い歴史を有している門司港です。門司港は、漁村として始まり、1889年に特別輸出港指定を受けて急速に発展しました。石炭の貿易や大陸貿易基地として栄え、日本の三大貿易港のひとつになりました。1891年には九州鉄道が開通し、門司港の外国貿易が急増しました。これにより、異国の香り漂う外国船が波止場に入って街は活性化したものの、終戦後は大陸貿易が縮小し、港の衰退が始まりました。その対策として、1995年に自治省の支援で「ふるさとづくり特別対策事業」による歴史的建造物を生かしたまちづくりが始まりました。現在は「門司港レトロ」として観光地として栄え、年間200万人以上の人々が訪れ、新たな歴史を刻んでいます。 また、私たちは平成22年～令和元年にかけての10年間で20～64歳女性の1日の平均歩数が減少傾向			

にあることにも注目しており、北九州の歴史に触れながらウォーキング意識の向上にも繋げていきたいと考えています。

今回は歴史ある門司港を舞台に、北九州市のネガティブなイメージを払拭し、新たな門司港レトロの可能性を拡大させていきたい。さらに女性の健康増進の手助けも行いたい。このような想いで今回のビジネスプランを提案いたします。

2. 課題解決に向けた新たなアイデアについて

門司港レトロにて、「大正ロマンスタンプラリー」イベントを開催します。着物を着たことがない外国人観光客や、映える写真を撮りたい若者、年配の女性を対象に、大正ロマンの着物を着て、門司港の映えスポットをスタンプラリー形式で回ってもらいます。着物は小倉駅近隣の着物レンタル店と提携し、参加者は小倉で着物を着た後、門司港へ移動しスタンプラリーを行います。イベントを通じ、参加者が門司港のまだあまり知られていない魅力を発見することによって、北九州市に対して良いイメージを持ってもらうこと、女性の健康増進に繋げることが目的です。当該スタンプラリーにおける主なテーマを「門司港で映え」として、門司港レトロ観光列車をはじめ、代表的なものからディープな映えスポットにスタンプを設置します。参加希望の観光客は、当該スタンプラリー事務局の SNS アカウントへの DM にて予約をします。加えて、参加者には、イベント中や終了後にInstagramなどで写真を投稿することで、北九州市の魅力を発信してもらいます。また、スタンプラリーの参加者には、イベント終了後に北九州のイメージ調査や、各施設のサービス内容に関するアンケートを実施します。この結果を、提携する着物レンタル店などのステークホルダーへ提供し、自店や門司港レトロ全体の観光業の発展につなげてもらいます。

3. 九州や地域社会への影響について

- ・新たなアイデアが九州や地域に及ぼす効果（誘客、活性化等）はどうか。

本事業を通して、歴史的魅力溢れる北九州市を周知したいと考えています。大正ロマンの主な舞台となった門司港レトロや、悪いイメージが先行してしまっている北九州市の夜の雰囲気に触れてもらい、北九州市に対してのオシャレじゃない、治安が悪い、清潔でないというイメージを払拭し、北九州市の観光業の活性化に繋がります。

また、本事業では、外国人や若者、年配の女性に普段なかなか着る機会のない着物を着てもらい、北九州の代表的なスポットからディープなスポットまでに触れられるスタンプラリーに参加してもらいます。これにより、外国人や若者が北九州市観光のリピーターとなったり、口コミを聞いた他の観光客が北九州市を訪れたりという波及効果に加え、スタンプラリーでのウォーキング意識の向上も期待できます。

4. 事業化に向けたビジネスモデルについての具体的な紹介

- ・商品・サービス・ノウハウなどを分かりやすくご説明ください。
- ・「事業収入(提供金額)」「費用(事業コスト)」「告知手法」等を可能な限り記述してください。

【サービスの詳細】

着物の貸し出し、スタンプラリー、北九州市の魅力向上に向けたアンケート調査。

スタンプラリー地点は、門司港レトロ列車前、JR 門司港駅前、門司港レトロ展望室、松永文庫、旧門司税関を予定しています。

【事業収入(提供金額)】

提携する着物レンタル店には一口 10000 円の協賛金を募ります。

参加費：4500 円（（観光客→事務局）→着物レンタル店 4400 円）

事業収入：観光客一人あたり 100 円

【費用(事業コスト)】

初期費用：各地点に置くスタンプ台…25,000 円（5000 円×5 台）

オリジナルスタンプ…20,000 円（4000 円×5 個）

スタンプラリー用紙…2,500 円（50 枚、カラー）

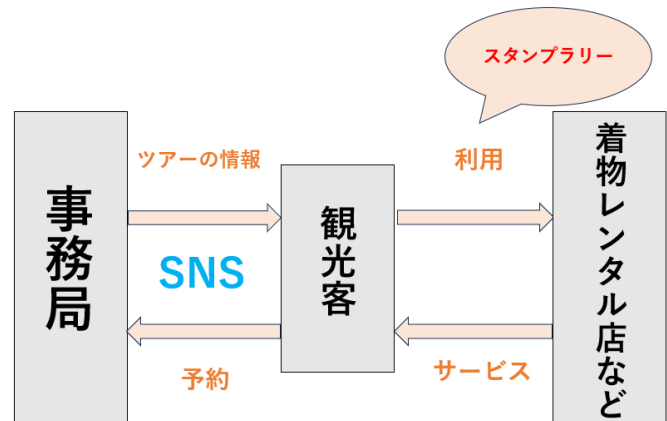
<https://www.minna-hanko.jp/original-stamp/date>

事務局の運営費（人件費）：なし

※人材は、大学のツールや北九州市の「青少年ボランティアステーション」などを利用し、ボランティアを募ります。

【告知手法】

SNS を利用し、イベントの告知を行います。



5. 事業化後の目標、継続可能性や将来のイメージなどについて

今回の事業化の主な目標は、持続的な観光業の発展と地域社会への貢献です。観光客数の増加を通じて地域経済に寄与し、地域の観光業界と連携しながら北九州市の発展を促進します。また、観光業の振興だけでなく、北九州市の文化に触れることで、北九州市に対してのオシャレじゃない、治安が悪い、清潔でないというイメージを払拭します。

この事業では、北九州市の名所である門司港レトロの持続可能性を重視した観光プログラムとして、地域資源の保護を意識して展開することが目標です。地域の文化や伝統を尊重し、地域の人々と連携して、観光客に門司港レトロでしか得ることのできない体験を提供します。観光客は北九州市ならではの歴史や文化に触れ、心身ともに充実感を得ることができるでしょう。

将来的には、福岡を代表する観光地として北九州市に国内外から多くの観光客が訪れ、地域社会全体が観光業の発展に貢献する状態を目指します。地域住民と観光業者の協力により地域の魅力を最大限に引き出し、持続可能な観光業のモデルとして他の地域でも応用可能となるよう、事業価値を高めていきたいと考えています。

＜記入上の注意＞

- ・各項目の文字数の制限はありませんが、計画書全体で最大A4用紙片面3枚以内に収めてください。
 - ・各項目の詳細説明のため概要図・グラフ・画像などの挿入や添付も可と致します。
- なお、解像度に画像が荒くなる場合がありますので、使用するフォントや写真等には留意下さい。